



注意

△重要なご案内

使用上のアドバイス

お使い頂く前には本製品マニュアル、及び下記QRコードもしくはURLにアップロードされているビデオをご覧頂くことを強 く推奨致します。 https://obsbot.com/download



マニュアル動画へのアクセス

製品を正しく使用することのため、下記の公式サイトリンクまたQRコードよりマニュアル動画をご覧ください。 https://obsbot.com/obsbot-me/explore



OBSBOT Meについて

OBSBOT Me は AI を搭載した追跡型スマートフォンホルダーです従来の機種が持っていた強力な追跡機能を継承しつつ、 ディープラーニングを使用した高度なソフトウェアとジンバルのモーター制御テクノロジーを融合させることで正確で安定 した AI 追跡機能を提供します。

各部情報



- 01. スマートフォンホルダー
- 02. アーム
- 03. 縦回転軸
- 04. 横回転軸
- 05. レンズ
- 06. ステータスインジケーター

- 07. 電源インジケーター
- 08. 電源ボタン
- 09. ジョイントの調整ノブ
- 10. ジョイント本体
- 11. USB Type-Cインターフェース(電源供給)
- 12. UNC 1 / 4-20インターフェース(三脚差し込み)

クイックスタートガイド

OBSBOT Meを使ってみましょう

真上にアームを持ち上げ時計回りまたは反時計回りに180°回転させて、OBSBOT Meを開きます。 逆の手順で折りたたんで収納することもできます。



横の回転

携帯電話ホルダーアームを持って、横報告に時計回kq反時計回りに 180°回転させます。スマートフォンのカメラはメイン カメラ (本体裏面)の使用を推奨致します。







メインカメラでの撮影

スマートフォンの装着と調整

① スマートフォンを装着する

スマートフォンを装着する前にOBSBOT Meの電源がオフになっていることを確認して下さい。 スマートフォンホルダーを開き、スマートフォンを挿入します。実際に撮影する前に、バランスも調整する必要があります。



② スマートフォンの角度を調整する

ジョイントを調整して、スマートフォンの角度を変更できます。



③ ジョイントで締まり具合を調整する

スマートフォンホルダーはジョイントで固定されています。もしスマートフォンホルダーが緩んでいる場合は、付属のジョイントコインを使用して調整することができます。



ジョイントコインの使い方

④ 三脚に装着して使用する

OBSBOT Meは、UNC 1 / 4-20のインターフェースを備えています。付属の三脚でご使用下さい。OBSBOT Meは、標準規格のインターフェイスを搭載しているためほとんどの三脚でお使いいただくことも可能です。

⚠

a.電話機の背面が電話機クリップのパネルに完全に近いこと、および電話機の長辺が電話機クリップに完全に締められて いることを確認してください。

b. 使用中はスマートフォンとホルダーのバランスが取れていることを必ず確認してください。

c.ホルダーは、スマートフォンのボタンを誤って押さないように特別な処理を施しています。

電源ボタンの説明

ボタンの使い方	電源がオフの状態でボタンを押すと現在の充電容量を確認出来ます。	
	電源がオフの状態で3秒間ボタンを押し続けるとデバイスの電源がオンになります。	
	電源が入っている状態で、ボタンを1回押すと、追跡対象をロック/ロック解除します。	
	電源が入っている状態で、ボタンを3秒間押し続けると、デバイスの電源がオフになり ます。	
	電源が入っている状態で、ソフトウェアから「ボタン操作-ジェスチャーコントロール」 のスイッチを3回連続クリックすることで、ジェスチャーコントロール機能のオン/オフ にすることができます。	

追跡対象をロック/ロック解除する

OBSBOT Meには、追跡対象をロックまたはロック解除する2つの方法があります。

① ハンドジェスチャー

ジェスチャはOSBBOT Me本体のカメラに向かって見せるだけで認識します。

※ジェスチャーをうまく読み込ませるためには、顔の真横でかつ指をしっかりと広げてお試し下さい。

OBSBOT Meに追跡ターゲットをロックさせるには、下の図の通りのポーズを実行します。 OBSBOT Meが追跡対象を正常に認識すると、ステータスインジケーターが緑色に2回点滅した後、青色に点灯し続けます。

OBSBOT Meから追跡対象のロックを外すためには追跡対象の人がカメラの前でもう一度ポーズをします。 OBSBOT Meが追跡対象のロックを解除すると、ステータスインジケーターが青色に2回点滅した後、緑色に点灯し続けます。



追跡対象を#ロック/ロック解除

② スピード認識

電源をいれてすぐにもう一度電源ボタンを押すことで追跡対象をロック / ロック解除することも出来ます。

OBSBOT Me にロックされた対象がいない場合は、電源ボタンを押すだけで追跡対象をロックすることが出来ます。 OBSBOT Me がターゲットを正常にロックすると、ステータスインジケータが青色に変わり、点灯したままになります。追跡 出来る対象がいない場合、ステータスインジケータが青色に点滅し、OBSBOT Me が追跡対象検索モードに入ります。

* 追跡対象検索モードと認識可能な範囲:スピード認識を使用して対象をロックする時には最適な認識範囲は、下図の扇 形の領域となります。スピード検索を使用していても追跡可能な対象がいない場合では、OBSBOT Me はターゲット検索 モードに入り、ステータスインジケーターライトが青色に点滅し続けます。追跡対象検索モードでは、OBSBOT Me はター ゲットを検索し続けます対象が認識範囲内に入ると、ステータスインジケーターが青色に変わり、点灯した続け、追跡対象 の検索が成功したことを示します。最適な認識範囲内に3秒間追跡対象がない場合にはステータスインジケーターが緑色 に変わり、対象の検出に失敗したことを示します。

追跡対象のロックを解除するには、電源ボタンをクリックするだで解除することが出来ます。OBSBOT Me が追跡対象の ロックを正常に解除すると、ステータスインジケーターが緑色に変わり、点灯したままになります。



追跡可能な距離

最適な追跡距離の範囲は、OBSBOT Meから0.5メートルから3メートルです。最も遠い追跡可能距離は15メートルです。



ステータスインジケーターライト

ステータスインジケータライトは、黄色、緑、青の3色で構成されています。異なる色と点滅パターンの組み合わせで異なるス テータスを表現しています。

デバイスの状態	ライトの反応	
デバイスが初期化中	ステータスインジケータが青色に変わり、5秒間点灯した後、1秒 ごとに青色に点滅し始めます。	
ターゲットがロックされてい ない状態	緑色に固定されます。	
ターゲットがロックされてい る状態	青色に固定されます。	
ジェスチャ認識	ステータスライトが2回点滅してから、ライトが点灯し続けること を意味します。	
追跡対象検索モード	青く点滅します。	
追跡対象を見失った状態	黄色に固定されます。	
デバイスのアップグレード中	緑と青に点滅します。	
アップグレードに失敗	黄色に点滅します。	
ジンバルエラー、AIのエラーなど	緑、黄、青に点滅します。	
電源ボタンでジェスチャーコ ントロールをオン/オフ	ステータスライトが青に2回点滅してから、オン/オフにしたことを 意味します。	

充電方法

OBSBOT Meを充電するには、USBType-CケーブルでOBSBOTMeを電源アダプターまたはモバイルバッテリーに接続し ます。バッテリーを満タンに充電するまでの時間は75分です。充電中は電源インジケーターが点滅し続け、完全に充電され ると緑色に点灯します。

* OBSBOT Meのバッテリー容量は950mAhで使用可能時間は120分です。



電源インジケーター

分類	電力	狀態
	0% — 9%	•
充電済みの容量	10% — 49%	•
	50% — 100%	•
	0% — 9%	0
充電中の容量	10% — 49%	0
	50% — 99%	0
	100%	•

回定されます 〇〇〇〇に点滅します
 しまます

OBSBOT Me Tool

ソフトウェアの概要

OBSBOT Meジェスチャーコントロール、ファームウェアのアップグレードなどの基本的な制御を行うことができるアプリケ ーションを提供しています。

インストールについて

ソフトウェアは、以下のページからダウンロードがすることが出来ます。 https://obsbot.com/download

ファームウェアのアップグレード

本マニュアルは予告なく変更される場合があります。 最新版のマニュアルは下記のREMO TECH の公式ウェブサイトからダウンロードすることが出来ます。 https://www.obsbot.com